

2021年度夏季手当妥結！

基準内賃金×1.77カ月

全国の青年部員の皆様、夏季手当の取り組みお疲れさまでした！

◆JR貨物労組は本日2021年度夏季手当の最終交渉を行ない、「基準内賃金×1.77カ月」で妥結しました。昨年の7月豪雨を始めとする自然災害や変異型コロナウイルス感染の脅威の影響を受け、中間決算時は業績の見通しがつかない程の状況でしたが、全国の青年部員が要員不足とコロナ感染のリスクを抱えながらも必死に安全・安定輸送に奮闘した結果、単体・連結共に黒字決算となった事を会社に訴えてきました。

貨物労組が要求していた「2.9カ月」とはかけ離れた数字の結果ではありますが、第3回交渉時の会社の考えである昨年冬並みから「1.77カ月」まで数字を押し上げる事が出来たのは、全国の青年部員から貨物労組本部への**熱い檄**と会社に対する**怒りの抗議FAX**などの取り組みの成果です！しかし・・・

これが業績とコロナ労苦の還元か!!

この夏季手当のたたかひの最中でも若年退職が起きている！貴重な人材の流出を止められる数字ではない！なぜ赤字を計上している他会社より低額回答なのか！？青年部員の労苦は並大抵ではないぞ！！

この夏季手当獲得の闘いの成果と課題を総括し、 年末手当に向けて青年部組織力を高めよう！